



発行責任者：歯学部長 宮崎 隆，編集責任者：広報委員長 佐藤裕二  
〒142-8555 東京都品川区旗の台1-5-8 TEL 03-3784-8000  
ホームページ：http://www.showa-u.ac.jp

## 歯学部の広報活動について

広報委員長 佐藤裕二



昨年の11月に広報委員長を拝命し、歯学部便りの創刊号を発行し、2ヶ月です。広報活動の目的は、教職員、父兄、同窓生で情報共有を行うだけではなく、広く一般へも情報を発信することで、昭和大学歯学部・歯科病院のブランドの確立を目指すこともあります。その結果として、患者数の増加、学生の質の向上などを図ります。

そこで、学部長と病院長の指示で、広報活動のあり方を見直してきました。その結果、従来の院内報（3ヶ月に1回の教職員向け広報誌）を歯学部便りに併合し、発行回数を増やすと同時に、旗の台の教職員やOB、父兄の方々にも情報を公開することとなりました。またホームページも4月のリニューアルを目指して準備を始めました。

### 1. 昭和大学歯学部だより（月1回）：（院内報も兼ねる）

- ・配布先は各セクション，教員，他施設，希望父兄
- ・教務課前に設置（学生用）しホームページにも公開

### 2. 昭和大学歯学部ホームページ（随時更新）

- ・仮ホームページでチェック後に公開
- ・各教室のホームページの充実も図る

### 3. 昭和大学歯科病院だより（2ヶ月に1回発行）

- ・病院受付に設置し，歯科病院ホームページにも公開
- ・配布先は各セクション，教員，他施設，希望父兄

### 4. 昭和大学歯科病院ホームページ（随時更新）

- ・仮ホームページでチェック後に公開
- ・各診療科独自のホームページの充実も図る

### 5. 昭和大学歯学部メーリングリスト（随時発信）：

- ・歯学部の多くの教員に知っておいてほしい情報を共有
- ・員外助手や病院スタッフの加入も準備中

現在，担当者の選定と申し合わせ事項を作成中です。

情報，ご意見，ご感想は積極的にお願いします。

また，原稿をお願いした際はよろしくお願致します。



現在の歯学部ホームページ



現在の歯科病院ホームページ

## 歯科矯正科 新科長あいさつ

教授 榎宏太郎

昨年12月に、歯科矯正学教室教授を拝命致しました。微力ながらも歯学部発展のお役に立てるよう努力したいと思います。

初年度にあたる本年は、教室員全員がもう一度初心にもどり、自らの医療従事者としてのモラルと誇りを見つめ直した上で、矯正科診療体制のサービス面の向上を目指したいと思います。今後の診療改革案の一つ一つを、円滑に、かつ着実に進めるためにも、まずドクターの意識改革が先決であると考えております。また、“昭和大学でできない矯正治療”を前面に押し出せるよう計画しております。その折には、皆様の暖かい御支援をお願い致します。さらに、チーム診療制を導入することで、臨床教育との連携を充実させるとともに、効率的な診療を実現したいと思います。

従前の体制を変えていく過程では、皆様に何かと御迷惑をおかけするやも知れませんが。忌憚のない御注意、御指導をお願い申し上げます。



## 歯学部臨床系講座再編成と新診療科

歯学部長 宮崎 隆



昭和大学歯学部は昭和52年1月に設置が認可され、同年4月に開学しました。当初基礎9講座、臨床10講座でスタートし、昭和56年に歯科補綴学第三講座が増設され、さらに昭和62年に診療科として麻酔科が設置され、教育と診療体制が確立しました。その後、法人の経営基盤の安定のために数度に亘る教員数の削減が実施され、山縣学部長時代には約半数の講座の名称が変更されました。さらに、後藤学部長時代に理事会に歯科病院等検討委員会が設置され、臨床系講座の再編と診療科の整備が検討され、昨年6月の理事会で下表のように制定され、いよいよ本年4月から実施される運びとなりました。歯学部としては開学以来の大幅な機構改革ですが、この枠組みで、新カリキュラムの遂行と患者に魅力ある歯科医療サービスを展開していくこととなります。教育、診療、研究のそれぞれにおいて、再編に伴い、いろいろな問題が生じると思いますが、歯学部の発展のために教職員のご理解とご助力を切にお願いいたします。

現講座	新講座
歯内療法学、保存修復学	齶蝕・歯内治療学
歯周病学	歯周病学
冠橋義歯学、有床義歯学	歯科補綴学
第一口腔外科学、第二口腔外科学	顎口腔疾患制御外科学
歯科矯正学	歯科矯正学
小児歯科学	小児育成歯科学
高齢者歯科学	高齢者歯科学

現講座	新講座
歯科放射線学	歯科放射線学
歯科麻酔科	歯科麻酔科
新設	口腔リハビリテーション科
新設	総合診療歯科
新設	総合内科
新設	新設診療部門枠

## 歯科病院お口の健康外来

副院長 久光 久



「歯科病院診療科再編案」の中で新診療科の1つとして「口腔ケア室」の開設が盛り込まれていますが、川和病院長から1月に開設すべく準備するよう要請を受け、昨年10月20日に第1回の準備委員会を開催し、その後ほぼ毎週1回の会議を重ねた結果、1月9日の医局長会で説明、中旬からリハーサル、2月から開設の運びとなりました。名称は委員会で「お口の健康外来」が選ばれ、病院運営委員会で承認されました。患者サービスの向上（口腔の健康支援、予防処置）、専門科外来における診療の効率化、外来患者数の増加、歯科病院の活性化などが開設の目的で、歯科衛生士が中心的役割を担うセンター方式で運営します。各専門科外来の担当医からの依頼を受けて、治療前の歯石除去、歯のクリーニング（茶渋やタバコのヤニの除去）、TBI（ブラッシング指導）、PMTTC（専門的歯面清掃）、さらに治療終了後に得られた健康な状態を永く維持して頂くために、定期的な口腔の健康管理・指導を行うほか、希望により唾液検査、フッ化物塗布なども行います。また、歯科医師の定期的なチェックで治療が必要な個所が見つかれば、直ちに専門科外来に依頼します。1階放射線科の隣で、当面は午前中のみ、16歳以上を対象として開設・運営する予定です。（歯科病院ホームページの歯科病院だより2004.2号をご覧ください）



1月15日に学部長と事務長が模擬患者となり、リハーサルが行われました。

## 診療統計(平成15年10月～12月分)

枠内の数字は順に10月、11月、12月分

区分	患者数			1日平均			前月1日平均			前年同月1日平均		
入院患者延数	506	544	570	16.3	18.1	18.4	16.3	16.3	18.1	14.3	12.3	14.9
新入院患者数	53	46	40	1.7	1.5	1.3	1.6	1.7	1.5	1.6	1.7	1.8
退院患者数	47	47	53	1.5	1.6	1.7	1.7	1.5	1.6	1.7	1.7	2.0
外来患者延数	16404	14266	15960	683.5	713.3	760.0	704.7	683.5	713.3	663.7	689.3	744.4
新患延数	1196	967	1089	49.8	48.4	51.9	51.9	49.8	48.4	54.0	49.2	48.9
病床利用率(%)	54.4	60.4	61.3	診療実日数 入院 10月：31日、11月：30日、12月：31日								
平均在院日数(日)	10.1	11.7	12.3	外来 10月：24日、11月：20日、12月：21日								

## 問題解決型学習をD2で開始

PBL委員長 中村雅典

後藤前歯学部長、岡野教育委員長はじめ多くの先生方のご尽力の基、口腔の生態系とう蝕の基礎というユニットでPBL (Problem Based Learning) を行いました。PBLは30年ほど前にカナダで始められた「問題解決型授業」で、最近、欧米の大学で急速に普及しています。学生は数人のグループに分かれ、各グループ担当の教員はまず学生に課題を出します。このとき幾つかのインストラクションはしますが、あくまで学生が自主的に学習します。学生は1)問題点を自ら見いだす 2)問題点の解決手段を見いだす 3)問題点を解決するという過程を通して知識を得るだけでなく、歯科医を含む科学者としての基本的な思考法を身につけます。更に、4)発表能力の向上 5)スムーズな会議の進行 6)ディベート能力の向上 7)班学習による班員同志の円滑なコミュニケーション 8)班長制および作業分担によるリーダーシップの向上 9)自分の理解をコミュニケーションや発表などを通して自己点検するという医人としての基本的態度の修得も期待できる教育方法です。これからの学生の成長が楽しみです。



## 大学院歯学研究科入試情報

歯学研究科運営委員長 長谷川紘司

期 平成16年2月14日(土) ( 期:9月27日は終了)

募集人員 若干名(出身大学を問わず、熱意のある大学院生を募集します)

出願期間 平成15年12月 1日(月)~平成16年1月28日(水)

合格発表 平成16年 2月19日(木)正午

説明会 平成15年12月24日(水)16:25~

詳細については、昭和大学ホームページをご覧ください、教務部(03-3784-8022)まで。



## 臨床研修医募集

副院長 久光 久

12月24日に説明会が行われ、他大学学生を含めて60名余りが参加した。

出願締切 平成16年 2月23日(月)

選考日 平成16年 3月 3日(水)

研修開始 平成16年 4月 1日(木) 予定

詳細については、昭和大学歯科病院ホームページ <http://www.senzoku.showa-u.ac.jp>をご覧ください、管理課事務室(03-3787-1151 代表)まで。



## 歯学部入試情報

試験	募集人員	出願期間	試験日	合格発表
推薦	30名	H15.11. 4 - 11.12	H15.11.16	H15.11.19
編入	若干名	H15.11. 4 - 11.12	H15.11.16	H15.11.19
センター	3名	H16. 1. 5 - 1.22	H16. 1.17,18, H16. 1.29	H16. 2. 5
選抜 期	55名	H16. 1. 5 - 1.22	H16. 1.29	H16. 1.31
選抜 期	8名	H16. 2.16 - 3. 2	H16. 3. 7	H16. 3. 8



詳細については、昭和大学ホームページをご覧ください、入試係(03-3784-8022)まで。

推薦入試では30名(男14, 女16), 編入学では5名(男2, 女3)の合格者を発表し、全員の入学手続きが完了した。

## 第23回 昭和歯学会例会

12月13日(土) 昭和大学4号館

本年度でご定年の3教授(芝燁彦教授, 後藤延一教授, 長谷川紘司教授)の特別講演と, 一般講演33題, ならびに学生の口腔科学入門の成果発表(ポスター)10題と, 非常に多くの演題があり, 参加者は熱心に聞き入り, 活発な討議が行われた。

## 第21回 歯科病院ボウリング大会

12月12日(金)五反田ボウル

参加者93名

教職員福利厚生の一環として高齢のボウリング大会が開催された。個人戦で2ゲームの合計得点を競い合い、各賞受賞者に川和病院長より賞品が贈答された。

	男性	女性
優勝	古矢信治・教務課	島田幸恵・小児歯科
2位	梶原千晴・管理課	五十嵐真紀・医事課
3位	岩田裕次・管理課	宗田由紀子・小児歯科
7位	佐藤裕二・高齢者	児玉はるか・小児歯科
20位	吉江正隆・高齢者	斉藤ゆかり・口外外来



## 受賞おめでとうございます

- 立川哲彦教授 Award of Excellence of Oral Oncology受賞,国際口腔癌学会(6月)
- 山本実佳助手(歯放)第37回ASHNR米国頭頸部放射線学会銀賞(10月)
- 和久本貞雄名誉教授(元歯学部長)瑞宝中授章叙勲(11月)
- 歯学部硬式庭球部 武重優秀クラブ賞(歯学部長賞)受賞(11月)



## 報道された歯学部

- 川和忠治病院長 NHKラジオ「おこらしの電話相談」,14:00-15:00(12/2,1/27)
- 赤坂恭一郎員外助手(高齢者歯科) ビタミン「文武両道を貫く」12/1
- 久光久教授(保存修復) 読売新聞「白い歯はみだしなみ」12/5
- 東光照夫講師(保存修復) 日経ビジネス「白い歯で若々しさを保つ」12/8
- 佐藤裕二教授(高齢者歯科) 日本テレビ「ご存じですか/歯の健康」12/16
- 羽鳥仁志講師(第二口腔外科) 日本歯科医師会ポスター
- 松本光吉教授(歯内療法) BS-i「健康DNA 虫歯の無痛治療」12/28
- 井上美津子助教授(小児歯科): NHK教育TV「すくすく子育て」1/11



井上美津子助教授 (NHK)

## 人の動き (1月分)

### 新任

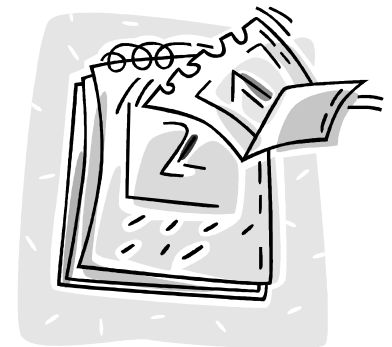
西村彰浩(兼任講師・有床義歯学) 1/1  
片山繁樹(客員教授・有床義歯学) 1/13

### 復職

枝元桂子(看護師・看護部) 1/13

## 行事予定

平成16年 1月29日(木): 選抜 期入試  
平成16年 2月14日(土): 大学院歯学研究科入試  
平成16年 3月 3日(水): 卒業式  
平成16年 3月 7日(木): 選抜 期入試  
平成16年 3月17,18日(水,木): 歯科医師国家試験  
平成16年 3月23日(火): 卒業生謝恩会(ハル-外伊ツ東京)  
平成16年 3月24日(水): 大学院終了式  
平成16年 4月 9日(金): 入学式



次号は2月発行予定です。